

2022年10月17日

各 位

不動産投資信託証券発行者
東京都中央区日本橋二丁目1番3号
Oneリート投資法人
代表者 執行役員 鍋山 洋章
(コード番号：3290)

資産運用会社
みずほリートマネジメント株式会社
代表者 代表取締役社長 鍋山 洋章
問合せ先 取締役経営管理部長 秋元 武
TEL：03-5220-3804

TCFD 提言に基づく情報開示に関するお知らせ

Oneリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）^(注)」提言に基づく情報開示を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

本投資法人は、本投資法人が事業活動を通じて社会課題の解決に貢献していくことは持続可能な社会の実現に大きな役割を果たすとともに、本投資法人の市場評価が高まることで投資主価値の最大化にも寄与すると考えています。

本投資法人が持続的な事業活動を行ううえで、気候変動問題が自然環境と社会構造に劇的な変化をもたらし、本投資法人の事業活動に重大な影響を与える課題であると認識しており、TCFDが推奨する4つの開示項目に基づき、本投資法人及び本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるみずほリートマネジメント株式会社における気候変動への対応・基本方針及び取組み状況等について開示を進めていくことといたしました。

本投資法人のTCFD提言に基づく情報開示の詳細については、本投資法人のホームページ (<https://one-reit.com/>) の上部メニューより「サステナビリティ (ESG)」特設サイトへアクセスし、「気候変動への対応」ページをご参照ください。

(注) TCFD とは、金融安定理事会 (FSB) により、気候関連の情報開示および金融機関の対応について検討を行う目的で設立されたタスクフォースであり、企業等に対して気候変動関連リスク及び機会に関する開示を推奨する提言を公表しています。

【TCFD が推奨する開示項目】

開示項目	開示内容
ガバナンス	気候関連リスク及び機会に関する当該組織のガバナンス
戦略	当該組織の事業・戦略・財務計画に対して気候関連リスク及び機会が与える実際の影響及び潜在的な影響
リスク管理	当該組織が気候関連リスクを識別・評価・管理するために用いるプロセス
指標と目標	気候関連リスク及び機会を評価・管理するために使用する指標と目標

本投資法人は今後も引き続き ESG（「環境 (Environment)」 「社会 (Social)」 「ガバナンス (Governance)」）に配慮したサステナビリティに関する取組みを積極的に進めてまいります。本投資法人の「サステナビリティ (ESG) への取組み」については、「サステナビリティ (ESG)」特設サイトをご参照ください。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://one-reit.com/>